

2018年7月

日本静脈学会会員の皆様

災害における静脈血栓塞栓症予防の活動に対する寄附のお願い

日本静脈学会
理事長 岩井武尚
日本静脈学会 災害対策委員会
委員長 福田幾夫
日本静脈学会 弾性ストッキング・
コンダクター養成委員会
委員長 孟 真
担当理事
保田知生

さる2018年9月に発生した平成30年北海道胆振東部地震では、広い範囲で甚大な被害が発生しました。ようやく雨はあがり徐々にライフラインの復旧が復旧しつつありますが、避難所や車中などで不安・不自由な生活を強いられている方が数多くいらっしゃいます。今回の災害では土砂災害および水害時に多数の方が負傷されている状況を鑑みると長期にわたって静脈血栓塞栓症のリスクが上昇するものと思われま

す。日本静脈学会では、これまでの災害時にも弾性ストッキング・コンダクター養成委員会を中心に被災者の方々が、下肢の深部静脈血栓症や肺塞栓症の発症による新たな苦痛を被ることを予防する目的で「血栓予防用弾性ストッキング」を被災地へ送付し、医療スタッフによる血栓症の早期発見と治療への診療活動に対する支援を行ってまいりました。今年度からは学会内に災害対策委員会を設置し、さらに充実した活動が可能となるよう尽力しています。

日本静脈学会会員の皆様にはこれらの活動をご理解いただき、支援が円滑に進むようご寄付をお願いいたします。どうか皆様のあたたかい想いをお寄せください。

寄付金の活用内容

被災地向けに災害対策委員会・弾性ストッキング・コンダクター養成委員会が行う支援物資（弾性ストッキングや弾性包帯など）の調達、物流、連絡、研究、啓発などに関わる費用

寄附金受付口座

西日本豪雨による水害の寄附は、弾性ストッキングコンダクター養成委員会の口座への振込で受付けております。ネット振込の場合振り込んだ方のお名前がわかりにくいことがあります。振込名の冒頭にお名前入れていただければ幸いです。

●新しい口座をお願いします●銀行名：りそな銀行 支店名：泉北支店（せんぼくしてん 店番 227）

種別：普通預金 口座番号：0350024

口座名義：弾性ストッキングコンダクター災害支援基金 保田知生

（ダンセイストッキングコンダクターシエンキキン）

問い合わせ先

〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東1-2 1-1

横浜南共済病院 心臓血管外科内

e-mail: stocon.tmd@gmail.com

寄附金控除について

※寄附金控除を受ける対象となりません。。

広報

寄附金が寄せられている状況や、行っている支援内容などについて、随時、ホームページや学会総会での発表により皆様に広く公表して参ります。